



平成27年度  
みやの環境創造提案・実践事業  
活動内容

## みやの環境創造提案・実践事業とは

- ▶ 宇都宮市では、持続可能な環境都市の実現に向けた取組を支援するため、環境創造基金を設置し、市民の皆さんからの寄付金を積み立てています。
- ▶ 平成26年度から、この基金を活用して、学生等の団体が地域と交流・連携しながら、地域の環境問題の解決に向けて、実践する活動を助成する「みやの環境創造提案・実践事業」を、開始いたしました。
- ▶ 平成27年度は、前年度から継続して活動を行った3団体と、新たに応募のあった2団体、計5団体に対して活動支援を行いました“宇都宮の環境をもっと良くしたい”と思う学生の皆さんの活動内容をまとめましたので、ぜひご覧ください。

各活動内容のテーマの上段に示しているのは、「第3次宇都宮市環境基本計画」に掲げた施策体系における5つの分野です。

⇒ ①地域環境 ②廃棄物 ③自然環境 ④生活環境 ⑤人づくり



## 《地球温暖化：地球にやさしいまちを目指して》

### E c o の宮 うつの宮

～エネルギーから考える宇都宮のライフスタイル～

宇都宮大学大学院 建築環境研究室

CO<sub>2</sub>排出について、実感や気付きを高めるため、模型やカーボンフットプリント指標を用いて理解してもらうことで、市民の環境配慮意識の更なる向上につなげる（昨年度からの継続事業）。

#### 主な活動内容

- ① 住宅模型の作成による環境学習
- ② 住まいのエコ意識の意向調査

#### ◆活動の成果や感想

- ・今年度は運用時のCO<sub>2</sub>排出量を考慮し、ワークショップを実施。
- ・ワークショップの前後で環境意識の変化についてアンケートを実施し、参加者すべてで環境意識が向上していたことが成果として挙げられる。
- ・間接的に環境課題の解決に繋がる環境意識の高まりを促した。



風船を使ったCO<sub>2</sub>の見える化



全体街区模型



模型作りでエコを学ぶ

| 変化が期待される項目  | 参加前平均 | 参加後平均 | 変化    |
|---|-------|-------|-------|
| ①運用だけでなく、建設時、修繕時、解体時、車利用など、全体での総合的な環境負荷を考慮すること    | 3.5   | 4.5   | +1.0  |
| ②建設時の環境負荷が運用時に比べても、無視できないほど大きな環境負荷であると考えること。      | 3.5   | 4.5   | +1.0  |
| ③外装材、内装材、床材、断熱材、ガラス、サッシ、屋根材など建設部材の個々での環境負荷を考慮すること | 3.0   | 4.75  | +1.75 |
| ④自然素材や省エネ機器利用など、どういった選択をすれば環境負荷が軽減できるかを考えること      | 3.5   | 4.75  | +1.25 |

ワークショップ前後での意識の変化

## 《ごみ(廃棄物):ごみの少ないまちを目指して》

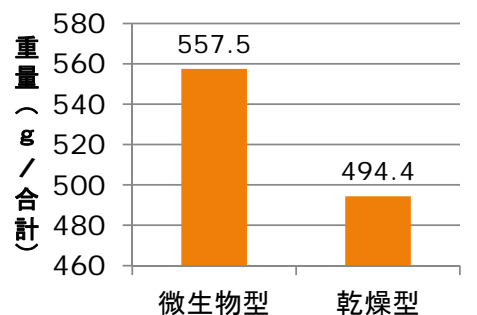
# 生ゴミ堆肥化プロジェクト

宇都宮白楊高等学校 生物工学科

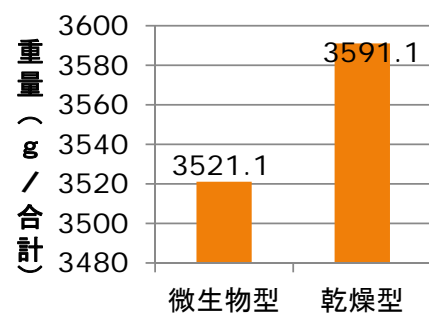
市内の生ゴミを減量するため、家庭用生ゴミ処理機を用いて生ゴミを堆肥化し、その堆肥を野菜の栽培や花壇の整備などに役立てるとともに、生ゴミの堆肥化技術について調査研究する活動（昨年度からの継続事業）

### 主な活動内容

- ① 生ごみの堆肥化
  - 微生物型, 乾燥型を作成
- ② 生成物の活用法の検証実験
  - プランターでの栽培
  - 圃場での栽培
- ③ 生ごみ堆肥の有効活用
  - 駅東公園の花壇に使用
  - 泉が丘保育園の花壇に利用



収穫したジャガイモの重量



収穫したズッキーニの収量

### ◆活動の成果や感想

- ・ 家庭用生ごみ処理機で作成した生ゴミ堆肥は、施肥量や施肥のタイミングなどが重要であることがわかった。
- ・ これらの活動を通して、生活に密着した環境問題について考える良い機会となり、自らの考えや意見を持って研究活動に取り組むことができた。



微生物型と乾燥型の生ごみ堆肥を作成



プランターでの栽培試験



駅東公園の花壇に使用



## 《自然環境：自然ゆたかなまちを目指して》

# 環境に負荷をかけない都市農業の推進活動

宇都宮白楊高等学校 農業経営科

土壌消毒の問題など、環境に負荷をかけない農業の推進活動に取り組みエコな農業の普及促進をすることで、市民の関心を高め、都市農業の持つ多面的機能を発信する。

### 主な活動内容

#### ① 土壌消毒によらないメロン栽培の研究

➢ プランターでの栽培試験

➢ 生育調査、品質調査、根圏調査

#### ② 試験区の見学会

#### ③ 学校祭における情報の発信



見学会の様子

#### ◆ 活動の成果や感想

- ・ 環境に負荷を少なくする農業を実践し、意見交換やパネルディスカッションを通して、幅広い年齢層の人たちに、環境保全型農業に対する関心や興味を伝えることができた。
- ・ 若手農家の交流会を通して、試験研究に関心を持ち、取り組んでみたいという生産者側の意見も寄せられた。



プランターによる移動式栽培圃場



もみ殻くん炭を活用した水はけ改善



栽培の様子

《自然環境：自然ゆたかなまちを目指して》

《人づくり：「もったいない」のころを持ったまちを目指して》

## 親子の自然体験のための環境教育プログラムの試行

宇都宮共和大学 自然遊びの会バーベナ

身近な林で、親子（主に幼児）を対象とした自然を体験する行事を実施し、自然と触れ合う機会を創出するとともに、自然保護の大切さ、ひいては生物多様性への理解につなげる活動（昨年度からの継続事業）

### 主な活動内容

#### ① 自然遊びの会の実施

- 5月 春の自然はよいとみどり
- 8月 夏だ！虫だ！自然遊びだ
- 11月 秋の自然を楽しもう！



捕まえた生きものと大型ピラミッド

#### ② 大型ピラミッドマットの作成

#### ③ アンケートの実施

#### ◆ 活動の成果や感想

- ・ 2年間の活動でベースとなるプログラムが完成
- ・ 学生は運営スキルを修得し、自然遊びの会の準備や当日の様子、市役所等におけるプレゼンテーションの様子等から、学生が大きく成長しており、人材育成の点においても、効果は大きいと感じている。



サツマイモの定植



秋のクラフトづくり



生き物さがし



《自然環境：自然ゆたかなまちを目指して》

《人づくり：「もったいない」のころをもったまちを目指して》

## 宇都宮市郊外の里山・農地の地域資源活用による地区活性化

宇都宮大学教育学部 総合人間形成過程高橋プロジェクト

豊かで持続可能な未来のまちづくりに向けて、里山や農地における地域資源の掘り起こしや有効活用を地域連携によって実現するためのプロセスを確立する。

### 主な活動内容

- ① 畑の活動：野菜作り
- ② 川の活動：蛍の発生調査
- ③ 山の活動：野菜作りに使用する支柱を採取
- ④ 地蔵尊祭りの参加とお手伝い
- ⑤ 「どんど焼き」への参加とお手伝い



作成したカレンダーと地蔵尊祭り

### ◆活動の成果や感想

- ・ 地域の輪を乱さずに学生の柔軟な発想でできることを探す大変さと地域の人に受け入れてもらうためには、信頼関係という基盤づくりの上に成り立っているということを学んだ。
- ・ 外部から人を呼ぶには、地域の受け入れ体制が必要となる。私たちがその橋渡し役となるきっかけとなった。



古賀氏山での活動



どんど焼きの準備



炊き出し



お問い合わせ

宇都宮市 環境部 環境政策課

〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5

TEL 028-632-2418

FAX 028-632-3316